

平成 17 年 12 月 16 日

5 号機使用済燃料プール内の針金らしきものの回収結果について

平成 17 年 11 月 11 日、定格熱出力一定運転中の当所 5 号機において、使用済燃料の構内輸送*¹のために、使用済燃料プール内に保管されていた使用済燃料を輸送容器に入れる作業を実施していたところ、1 体の燃料集合体上部に針金らしきものが 1 個（長さ約 7 cm）あることを当社社員が発見したことから、回収および調査を行うことといたしました。

（平成 17 年 11 月 11 日お知らせ済み）

その後、同日中に回収作業を行い、当該物がワイヤの切れ端（長さ約 7 cm、太さ約 1 mm）であることを確認いたしました。

調査の結果、当該ワイヤは鉄製で錆びており、回収時にクラッド*²の付着が確認されたこと、平成 11 年以降は異物混入防止対策の強化を図っていることから、当該ワイヤは平成 11 年以前に原子炉建屋 5 階に持ち込まれ、使用済燃料プール廻りの作業においてプール内へ落下したものと推定いたしました。

今後とも、引き続き異物混入防止対策を徹底してまいります。

以 上

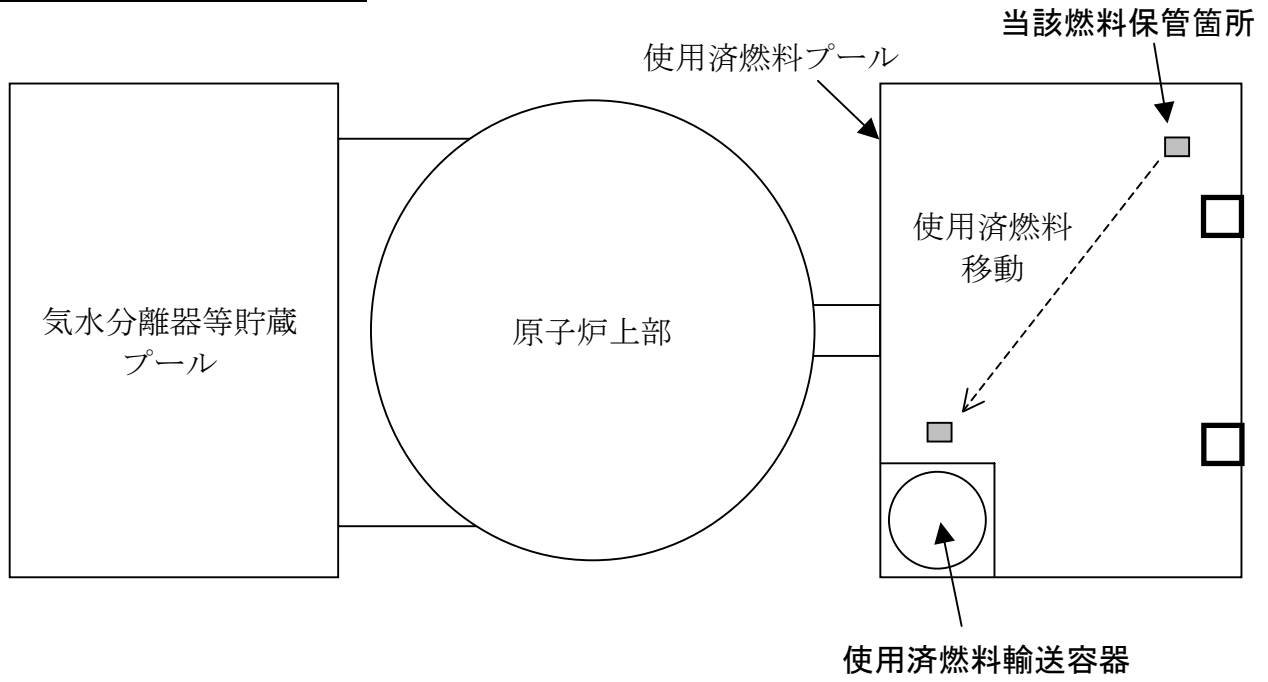
* 1 構内輸送

原子炉建屋の使用済燃料プールから構内にある使用済燃料共用プールへ、専用の輸送容器を用いて輸送する作業。

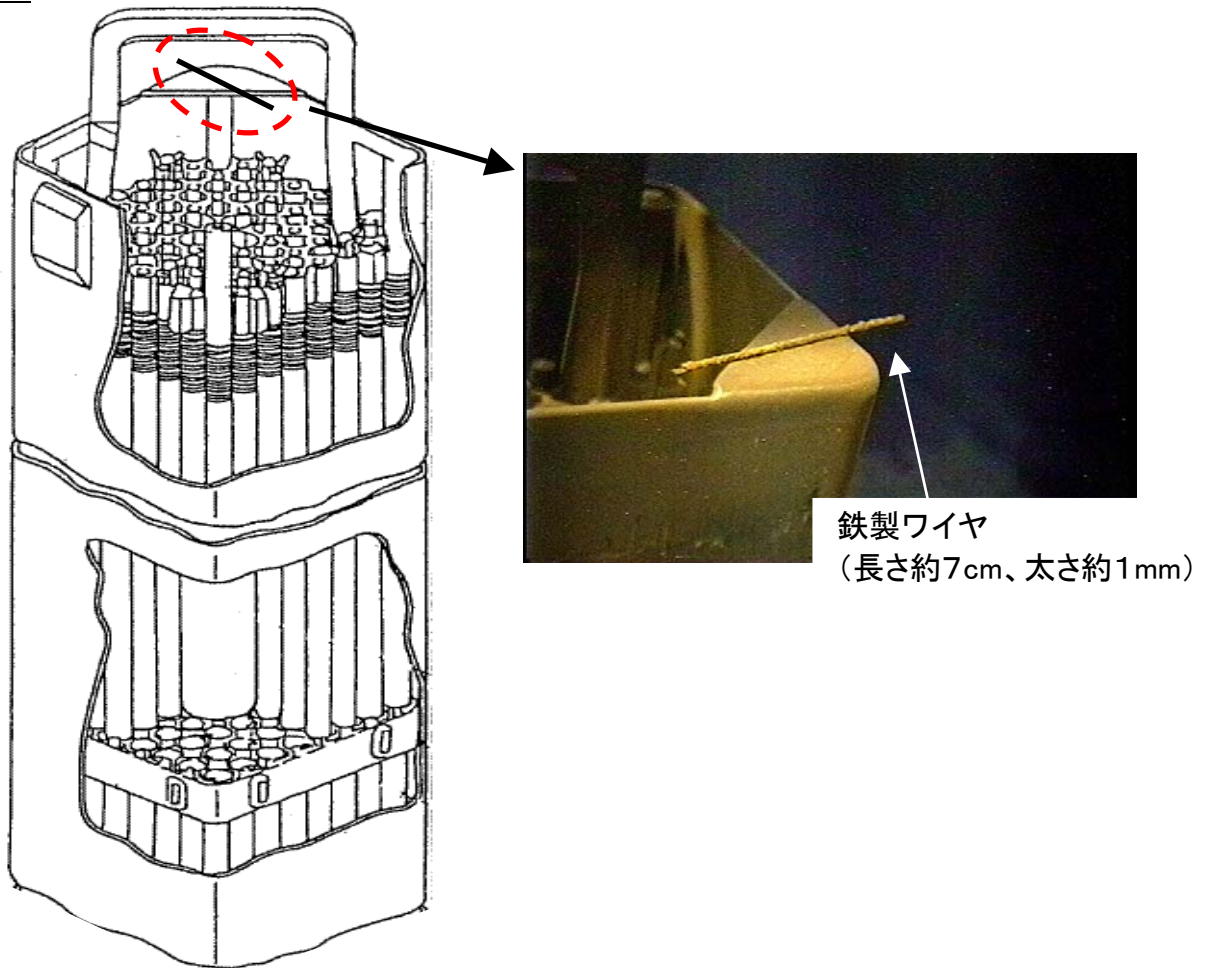
* 2 クラッド

鉄サビ等金属不純物などの不溶解性物質。

原子炉建屋 5 階平面図



燃料集合体



5号機 使用済燃料プールでの鉄製ワイヤ回収の概略図